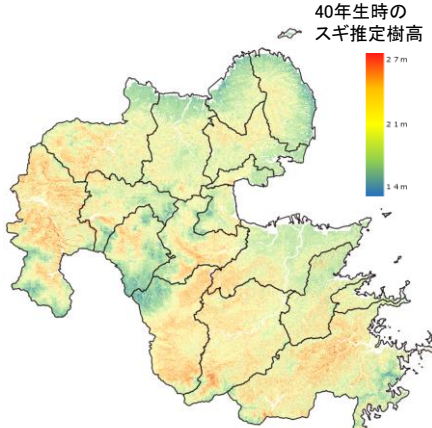
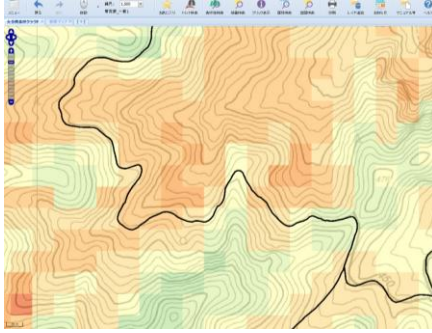


【農林水産研究指導センター 研究Now】vol. 171	令和8年9月28日発表
スギ人工林適地判定マップの構築	
【研究のポイント】	県では、将来にわたり人工林による林業経営が可能な「林業適地」を判断し、持続的かつ効率的な木材等の供給が見込まれる森林において再造林や路網整備等を進めています（図1）。 これまで「植栽に適した区域」を示す高精度のマップがなかったことから、本研究では、航空レーザデータや気象、地形等の各種情報を組み合わせ、植栽適地を可視化できるマップの作成を行いました。  図1 生産林と環境林のイメージ （大分県農林水産業振興計画）
【研究の成果】	以下の項目に沿ってデータ解析等を行うことで、「40年生時におけるスギの推定平均樹高（地位指数）」に関するマップを25m×25mのメッシュサイズにて構築しました。 〔項目〕 ・ 航空レーザ測量データを用いた広範囲かつ高精度の樹高データの取得 ・ 大分県収穫予想表をベースとした林齢と樹高の関係に関する外れ値の棄却 ・ 一般公開されている気象、地形情報等のデータ収集及び数値化 ・ 機械学習による樹高推定モデル構築 なお、機械的にマップを作成した後は、現場の状況に詳しい関係者へのヒアリングや県営林の現地調査データとの比較を行うことでデータの調整・精度検証を行っています。 また、完成したマップ（図2）は、路網や傾斜情報など他の既存データと重ね合わせができる「大分県森林クラウドシステム」に搭載することで、「植栽に適した区域」を判断しやすい環境を構築しています（図3）。  図2 スギ人工林適地判定マップ  図3 森林クラウドシステム表示例 （完成したマップと既設路網を表示）
【関係者の声】	日田市役所 林業振興課 森林整備係主幹（総括） 永楽智史 このような研究の成果やその公表は、森林所有者の林業経営に資するもので、本市でも「新しい日田の森林・林業・木材産業振興ビジョン」の推進や日田市森林整備計画の策定などで活用していきたい。これからも地域で利用可能な情報の分析や整備に大いに期待しています。
【連絡先】	担当： 農林水産研究指導センター 林業研究部 森林チーム TEL： 0973-23-2146（問い合わせは企画指導担当へ） 住所： 日田市大字有田字佐寺原35